

医療分野における仮名加工情報の保護と利活用に関する検討会における議論について

医療分野における仮名加工情報の保護と利活用に関する検討会

1. 趣旨・主な検討事項

(趣旨)

国民一人一人に対する良質な医療の提供や多様な疾患に対する有効な治療法の開発、先端的研究開発及び新産業創出等に資するよう、医療情報の利活用と保護の両立を図るための仕組みの在り方等に関する議論を行うもの。

(主な検討事項)

- (1) 透明性を確保したルールの下で、その成果を健康長寿社会の形成に資するようなデータの積極的な利活用の在り方
- (2) 同意・撤回手続の明確化や利用目的の適正性の確保等による個人の保護の在り方
- (3) その他（関連する事項）

2. 構成員

石井 夏生利	中央大学国際情報学部教授
落合 孝文	渥美坂井法律事務所・外国法共同事業日本医療ベンチャー協会理事
穴戸 常寿	東京大学大学院法学政治学研究科教授
中島 直樹	九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター教授
長島 公之	公益社団法人日本医師会常任理事
日置 巴美	三浦法律事務所パートナー
松田 晋哉	産業医科大学公衆衛生学教授
○ 森田 朗	東京大学名誉教授
山口 育子	ささえあい医療人権センターCOML理事長

(○：座長、内閣府と個人情報保護委員会もオブザーバー参加)

3. 開催実績

- 第1回（2022年3月23日）
（議題）医療分野における仮名加工情報の保護と利活用に関する現状と課題
- 第2回（2022年4月13日）
（議題）関係団体からのヒアリング
- 第3回（2022年4月20日）
（議題）二次利用に関する諸外国の仕組み
- 第4回（2022年5月11日）
（議題）有識者からのヒアリング等
- 第5回（2022年5月25日）
（議題）同意の在り方、倫理審査
- 第6回（2022年6月30日）
（議題）これまでの議論の振り返りと今後の検討の方向性
- 第7回（2022年8月19日）
（議題）これまでの議論の整理（案）について

